

# 令和7年度佐賀支部保険者機能強化予算（案）



全国健康保険協会 佐賀支部

協会けんぽ

# 令和7年度 佐賀支部の支部保険者機能強化予算（案）

予算枠				計上枠			
		通常枠	特別枠			通常枠	特別枠
支部医療費適正化等予算 (前年度比)	12,090千円 (±0)	9,690千円 (±0)	2,400千円 (±0)	支部医療費適正化等予算 (前年度比)	9,689千円 (+243千円)	9,689千円 (+243千円)	0千円 (±0)

(円)

区分	管轄	取組名	概要	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	増減額
適正化対策 医療費	企画	<b>保険者努力重点支援プロジェクトで予算計上（本部予算）</b>		0	0	0
広報・意見発信	企画	管内全事業所へ配布するチラシ等の作成	納入告知書へ同封するチラシを作成し、事業所等に健康保険制度や支部の事業内容等の周知を図る	1,195,480	991,595	+203,885
	企画	管内事業所へ配布するガイドブックの作成	事業所に対してガイドブック（共通広報資材）を配布することにより、健康保険制度や各種給付金等の申請方法等の周知を図る	791,560	924,000	▲132,440
	企画	子育て世代の適正な医療のかかり方パンフレットの送付	子育て世代をターゲットとした適正な医療のかかり方パンフレットを、直近に新生児が扶養認定された方に対して送付し、医療費の適正化を図る	607,200	781,000	▲173,800
	企画	心の健康づくりフォーラム	佐賀県等が主催するフォーラムに共催で参画し、加入者の健康増進を図る	82,500	104,500	▲22,000
	企画	健康づくりイベントへのブース出展	佐賀県等が主催する健康づくりイベントにブース出展し、参加者への健康づくり啓発を図る	356,400	0	+356,400
	企画	佐賀支部加入者の健康課題解消を目指した啓発動画の制作、配信	医療費適正化につながる様々な健康づくり啓発動画を幅広い広報媒体で配信することにより、ヘルスリテラシーの向上とともに健康づくりへの行動変容を図る	5,802,500	6,644,000	+11,000
	企画	佐賀支部オリジナルキャラクター及びそのポーズ50種類の作成	「水色の保険証」に代わる協会けんぽ佐賀支部の新たなオリジナルキャラクターを作成し、認知度向上とブランディング強化を図る	852,500		

※端数整理の関係上、合計額は一致しません

予算枠			
		通常枠	特別枠
支部保健事業予算 〈前年度比〉	36,534千円 〈± 0〉	29,294千円 〈± 0〉	7,240千円 〈± 0〉

計上額			
		通常枠	特別枠
支部保健事業予算 〈前年度比〉	29,294千円 〈± 0〉	29,294千円 〈± 0〉	0千円 〈± 0〉

(円)

区分	分野	取組名	概要	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	増減額
健診	事業者健診の 結果データの取得	外部委託による事業者健診データ 取得勧奨	①提供依頼書取得済事業所への事業者健診結果取得勧奨 ②取得した事業者健診結果のデータ化 ③取得した事業者健診結果データが特定健診結果として有効か確認	3,542,000	3,666,300	▲124,300
		健診実施機関・事業主等への 支払い費用	①健診実施機関による委任状取得の委託費 ②事業主等によるデータ作成に要する費用	38,500	38,500	0
		職場健診を受けた被扶養者の 健診データ取得事業	特定健診受診券を使用せず職場で健診を受けた被扶養者からデータを 取得することで受診率の向上を図る。 →健診受診勧奨業務として実施予定	0	1,496,000	▲1,496,000
		チラシ作成、旅費	事業者健診データ取得促進に係る佐賀労働局との連携チラシ作成、 健診実施機関実地指導旅費	33,000	33,000	0
	集団健診	支部主催の集団健診の実施	条件（集客が見込める商業施設、無料・有料オプション、当日特定保 健指導が可能）を満たし実施が可能な実施機関を優先して選定し集 団健診を実施する。	3,406,000	2,447,000	+959,000
	推進経費	生活習慣病予防健診 事業者健診データ取得	健診実施機関等の過去の実績等を踏まえ、実施機関等ごとに目標値 を設定し、その目標値を超えた場合にインセンティブを支払う。 →実績値に基づき、7年度末に本部より必要額を交付予定 （支部での予算計上不要）	0	2,370,000	▲2,370,000
	健診受診勧奨等 経費	生活習慣病予防健診、 特定健診案内チラシの作成	受診案内、実施機関一覧、集団健診日程一覧等の作成。	1,856,800	1,310,100	+546,700

※端数整理の関係上、合計額は一致しません

区分	分野	取組名	概要	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	増減額
健診	健診受診勧奨等 経費	被扶養者への電話による健診受診 勧奨	被扶養者の連絡先電話番号を収集し、電話で健診受診勧奨を 実施。なお、パート先等で健診受診済と判明した被扶養者に対し ては、問診票を送付し、健診データとともに取得する。	2,673,000	0	+2,673,000
保健指導	中間評価時の血液検査費		特定保健指導委託機関が数値評価するために血液検査を実施 した場合の費用を負担する。	495,000	495,000	0
	保健指導用データ送料、パンフレット作成経費、図書購入費等		保健指導用データ等送料、パンフレット作成等経費、事務用品費、 図書購入費	1,110,600	750,000	+360,600
	推進経費	『特定保健指導終了件数』を 報奨金の対象とする実施機関	前年度実績を超過する実施機関にインセンティブを支払う →実績値に基づき、7年度末に本部より必要額を交付予定 (支部での予算計上不要)	0	247,500	▲247,500
重症化予防 事業	未治療者受診勧奨		要治療域の健診受診者に対する医療機関受診勧奨を電話及び 文書にて実施。(二次勧奨)	5,195,520	12,807,300	▲879,780
			要治療域の健診受診者に対する医療機関受診勧奨を健診機関 が電話にて実施。(0次勧奨)	6,732,000		
	重症化予防対策		治療中の被保険者に対し、佐賀県糖尿病性腎症重症化予防プ ログラムを基本とする「健康支援プログラム」実施	770,000	75,900	+694,100
コラボヘル ス事業	コラボヘルス事業	健康企業宣言推進事業	健康宣言事業所数の拡大とともに、事業所における健康づくりの質 を担保するため、プロセス及びコンテンツの標準化を踏まえ、事業所 カルテを積極的に活用した健康宣言を促し、事業主と連携した事 業所における加入者の健康づくりを推進。	2,581,095	2,693,350	▲112,255

区分	分野	取組名	概要	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	増減額
その他	その他の保健事業	特定保健指導該当者への 健診前通知事業	特定保健指導該当者の減少を目的に、特定保健指導該当者に対し、次年度健診3か月前ハガキによる通知介入を行い、健診予定日までにメタボ回避のための行動変容（生活習慣の振り返り）を推進。	682,000	781,000	▲99,000
		特定保健指導の満足度調査に かかるアンケートの実施	特定保健指導の質の向上とコンプライアンス意識向上を目的に、特定保健指導対象者へアンケートを実施 →令和6年度より本部で一括実施のため、次年度は実施せず	0	79,200	▲79,200
		こども健康教育用教材作成	若年者に対し授業の形式で健康に関する情報を提供し、受講者のヘルスリテラシーの向上を図り、健康増進や将来的な医療費の抑制に繋がるきっかけづくりを行う。	121,000	0	+121,000

# 令和7年度 最重点広報及び特別広報に係る予算（案）

区分	キーコンセプト	メインターゲット	主な広報媒体	実施時期	予算額（円）
最重点 広報 テーマ	<p><b>健診体系の見直し</b></p> <p>令和8年度においては、現役世代への取組をより一層推進する観点から、被保険者の健診体系の見直し（人間ドックに対する費用補助、生活習慣病予防健診の一般健診について、新たに20歳、25歳、30歳を対象とする（胃・大腸がん検診の検査項目を除く））を行うこととしている。令和8年1月より積極的に周知・広報を行う。</p>	被保険者 事業主	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐賀新聞へ広告を掲載</li> <li>・ポスターを作成</li> </ul>	令和8年1月 ～ 令和8年3月	1,699,500
特別 広報 テーマ	<p><b>マイナンバーカードと健康保険証の一体化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年12月1日に従来の健康保険証が使用可能な経過措置期間が終了することに伴い、より多くの方にマイナ保険証を利用いただくため「マイナンバーカードの取得」「マイナ保険証の利用登録」を呼びかける。</li> <li>・併せて、資格確認書や資格情報のお知らせの使用方法等、マイナンバーカードと健康保険証の一体化に伴う変更点についても周知する。</li> </ul>	加入者 事業主	<p>現時点では、本部において作成した広報資材を活用した広報を実施することを想定</p> <p>➤ 国の広報方針が確定後に検討</p>		